

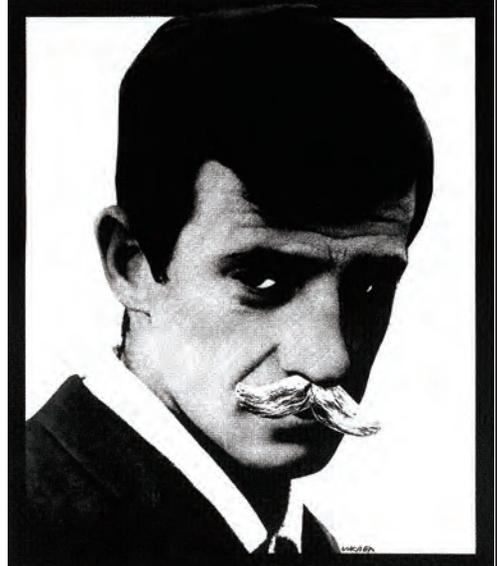
# Workers

真夜中の作業員

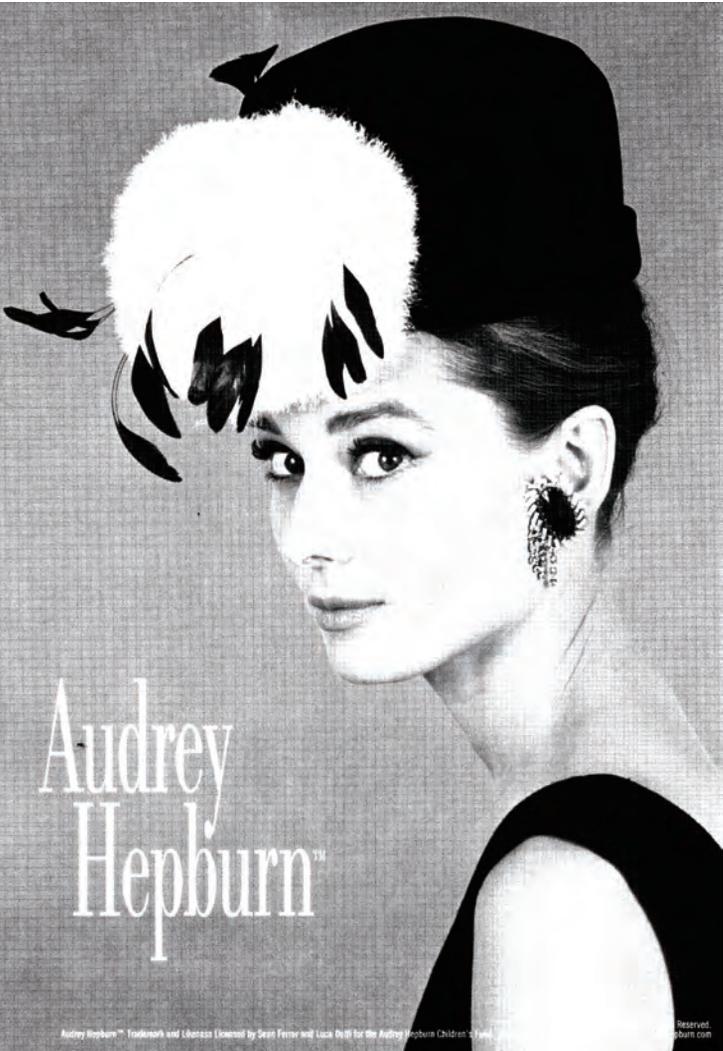
今夜はどうも、寝つきが悪い・・・ なんだか胸騒ぎさえする。一時間も前に明かりを消し、パジャマに着替え、すっきり寝る支度を整えてベッドに入ったけれど、遠くの方で地響きのような音が鳴っているのが気になって起きてしまった。なんだろうあの音は？ どこかで工事でも始まったのかな。こんな夜中に？ ま、しょうがないか、やっぱ寝るとしよう、と明かりを消すと、突然目の前に、数人の作業員が鈴なりになって現われた。なに?! この人達誰よ!? なんでここにいるのよ?

よく見ると、さっきの大きな地響きの正体は、部屋の窓の目の前の電線工事だったらしい。で、明かりを消したので、外が急に明るくなって工事の人達が見えたと言うわけだ。細い電線に白い箱のようなものをぶら下げて随分沢山の人がつかまっていられるもんだと、感心して眺めていると、その中の1人がひよいところらを見た。わっ! まずい・・・ ベッドにもぐり込んだ。さっき明かりを消すまでは、向うからこっちがすっきり見えていたんだらうな。わ、恥ずかしい・・・ 表では、まだ工事が続いている。ぼんやりと、天井を見ながら、あの悪魔のことを思い出していた。悪魔、どこへ行ったのかな? この家を工事する前は始終夜中に部屋に現われて迷惑していたけれど、工事が始まってからすっきり現われなくなって、寂しいといえば寂しい。工事中に、天井の梁の上に顔を出しているのを確かに見かけたんだけど、あれ以来姿を見ない・・・ 布団から顔を出して部屋を見渡しても、壁にも天井にも怪しい影はなし、不気味な生温かい風も吹かない・・・ 窓の外を見ると、工事は終わったらしく、もう、誰もいなくなっていた。

また少し寂しくなった。  
真夜中のお仕事、  
ご苦労さまでした・・・



**MUŽ Z HONGKONGU**  
JEAN PAUL BELMONDO V TITULNÍ ÚLOŽE FRANCOUZSKO-ITALSKÉHO DOBRODRUŽNÉHO FILMU © ● ● ● REŽIE: PHILIPPE DE BROCA



# COLUMN

鎌倉の猫事情  
第一百二話

スィーピーちゃんの日常を眺めていると、色々なことに気づきます。マイペースな行動パターンにはさまざまな彼女の特徴が見られるのです。まず、独特の個性と思われる第一の点は、小さなことにこだわらない性格だということです。そのせいか、毎日のほとんどの出来事は記憶に残っていないようです。畳で爪を研ぐのが大好きな彼女ですが、これも小さな時から叱られ続けているはずなのですが、一度たりとも記憶に残っていないようで、ずっと畳を削り続けてしまうのです。建て替えをする前にはもう最後はあきらめて放っておいたのですが、新しい住まいの真新しい畳では、したいようにさせるわけには絶対いかない! ここが戦いなのですが、扇ガ谷の仮住まいに和室がなかったの、最近ホームセンターなどで売っている持ち運べる小さな畳をスィーピーちゃんにあげたところ、とっても気に入って裏側に突き抜けるくらい、畳を削っていました。ここに戻ってからは、屋根裏にその畳を置いておいたところ、和室にはまったく興味をしめさず、必要な場合は1人屋根裏にこもって心ゆくまでホームセンター畳と向き合っています。これで和室への誘惑もなくなったと一安心です。グーニーが亡くなって9ヶ月余り。この短い間にスィーピーちゃん的环境は激変しました。しかし、その行動パターンは実に臨機応変で、その時々を環境を楽しんでいるのです。前にはスィーピーはグーニーより早起きで、早朝に1人外を散歩して帰ってきていました。グーニーは、とにかく人が気になるので、お店の人達が集まり始める10時頃にゆったりと、階段を降りて行ったものですが、孤独が好きなスィーピーはその時間には、帰宅して部屋でくつろいでいました。今は、たとえば、新しい家の中で物珍しさもあって特に退屈もしないようで、屋根裏とリビングを行き来するだけで出掛けた様子も無く、ただ、グーニーちゃんのお水を毎日飲みに行くのは忘れないようですから、何でも忘れるというのは誤解なのかもしれません。ですが、スィーピーちゃんが、今の独り身の気ままな暮らしがとっても気に入っているのだけは確かだと、私は確信しているのですけどね・・・

————— to be continued



## information

ミルクホールタイムス 定期購読募集

ミルクホールタイムスは、1986年より発行しています。20数年の間には、発行を中断したこともありましたが、現在は、毎月25日に定期発行しています。ミルクホールの話や、鎌倉の猫事情、蚤の市や、ライブ等の催事の情報を掲載しています。ご希望の方には、毎月25日にミルクホールタイムス最新号を郵送いたします。購読のご予約は、ミルクホールまで。

年間購読料 ¥1500



ミルクホールタイムス創刊号

# Gallery open!

ミルクホールに、ギャラリーが出来ました!



ミルクホールに新しくできた部屋は、1階は南向きの温かい日差しが入る部屋。その部屋の吹き抜けには木の階段があり、2階の屋根裏部屋は、小さなギャラリーになっています。1階の温かい部屋の前は昔の縁側みたいになっていて、小さな庭に出られます。春になったらテラスでお茶を飲めるスペースにしたり、広くなった庭と、お店の周りのスペースを利用して、ガラクタ・骨董の青空市を開催する予定です。

吹き抜けから2階へ通じる階段を上ると、ミルクホールのギャラリーがあります。11平米余りの小さな部屋です。この部屋が、作品展などの期間限定ギャラリーとしてご利用頂くスペースです。

また、1階の部屋は、ミルクホールとドアで仕切られておりますので、ご予約席、また、貸切の小パーティなどにご利用ください。普段は禁煙ルームとなっています。今までは、分煙スペースがありませんでしたが、煙草の苦手なお客様にも安心してくつろいで頂けるようになっています。

詳しいお問い合わせは、ミルクホールまで

PHONE 0467-22-1179 e-mail/ info @ milkhall.co.jp



## Information

### ギャラリーについて

ギャラリーご利用については、展示方法、利用期間・時間などお客様のご希望を伺って決めさせて頂きたいと考えています。設営、展示方法などもお気軽にご相談ください。

#### 料金の目安

1週間単位 48,000 円より

1日単位 8,000 円より 12,000円

利用時間 午前11時から午後8時までの間

11.5平米



### ご予約・貸切パーティについて

ミルクホール1階ギャラリー、または、1~2階ギャラリーを利用しての、ご予約席、貸切パーティは如何でしょうか。1階ギャラリーのテーブル席は、12席程度ですが、立食なら15~6名様での小パーティは可能です。また2階ギャラリーと、パーティを合わせてご利用される企画も、ご相談により承ります。小人数のテーブル予約も承っております。メニューなど特にご希望の場合はお早めにご相談下さい。



### ミルクホールタイムス 総集編

#### 「鎌倉ミルクホールタイムス」

No.001 ~ No.100

ミルクホールタイムスを1986年の創刊号より、100号までまとめた総集編です。人気連載中の「鎌倉の猫事情」が第一話から第一部の終わりまで、他にガラクタ通信、ミルクホール30年の逸話など掲載しています。

¥1500

### ミルクホールタイムス定期購読募集

ミルクホールタイムスは、毎月25日に発行しております。定期購読お申し込みの方には、毎月25日郵送いたします。お申し込みは、当店か、ミルクホールホームページにて。お葉書、FAX、メールなど、お待ちしております。

年間購読料 ¥1500



伊万里・古陶磁  
和洋家具  
古民芸  
アンティーク

ミルクホール

骨董・ガラクタ市

# 蚤の市

懐かしい時代の香り  
日本の木の手触りを大切にしたい  
ミルクホールの蚤の市

2/5 Sat. ----- 3/6 Sun.

朝11時 OPEN!

## 再生ミルクホールでの、第一回蚤の市

ミルクホールの骨董ガラクタ市を再開致します。

再生ミルクホールの蚤の市は、2月第一土曜日  
から3月の第一日曜日まで1ヶ月間開催いたします。  
お天気の良い日は、広くなったミルクホールのテラス  
と、お店周りを利用した青空市を開催します。

ミルクホールのアンティークは  
明治・大正時代の日本のものを中心に  
古き良き時代の暮らしの中で親しまれた品々を  
手ごろな価格で揃えています。中には意外な掘り出し物も...



## ..... 蚤の市 入荷予定 .....

### ★★★昭和の懐かしい窓いろいろ

ミルクホールでも、昔の窓や建具をそのまま利用しています。  
昭和期独特のちょっと貧乏くさくて、捨てがたい可愛い窓いろいろあります。

### ★★★大正時代水屋筆筒各種

大正時代の間もの水屋筆筒・少し小さめの水屋筆筒。など  
ミルクホールで綺麗に手直しています。  
大きい水屋は部屋に納まってしまえば、とても便利です。



### ♠ 和洋家具

- ★★★大正時代ガラス水屋 2段
- ★★★カウンターテーブル ミシン脚 2種
- ★★明治・大正時代小筆筒各種
- ★★昭和初期デスク色々
- ★★明治～昭和文机各種
- ★明治時代衝立・昭和初期衝立
- ★裁縫台各種

### ♥ 古民芸

- ★★ 大正時代鏡台
- ★★漆お椀・茶托・御膳
- ★★明治道具箱・銭箱・樽など
- ★★李朝青磁・白磁
- ★常滑壺 ★越前壺

### ◆ アンティーク

- ☞ 蓄音機・レコード
- ★★★ベネチアンガラス人形
- ★★★フランス製50年代秤
- ★★★アメリカ製真鍮カレンダー
- ★★★昭和20年代目覚まし時計

### ♣ 古陶磁

- ★★伊万里みじん唐草油壺
- ★★幕末伊万里そば猪口
- ★★明治錦絵七寸皿
- ★★明治銅版小皿
- ★★伊万里輪茶碗・そば猪口
- ★★古伊万里皿・なます
- ★伊万里蓋お碗各種

### ✂ 半衿・帯揚げ

- ★無地の半衿 ￥500より
- ★銘仙・絞りなど ￥800より

### ✂ 帯

- ★名古屋帯
- ★作り帯
- ★昼夜帯
- ★半幅帯

### 古布・古裂

### ✂ 着物

昭和初期の着物いろいろ  
昭和初期の華やかで哀愁帯びた  
デザインの着物色々あります。  
当時流行したお召しや、銘仙など  
実用にも、仕立て直しても  
素敵です。

¥3000より

### ✂ 古布 反物

大島紬・絞り・銘仙など

1mにつき1000円ほどの価格です。  
ご自分で色々なものをお作りになる  
方達のご要望に合わせて、多種多様  
な日本の布地を取り揃えています。

